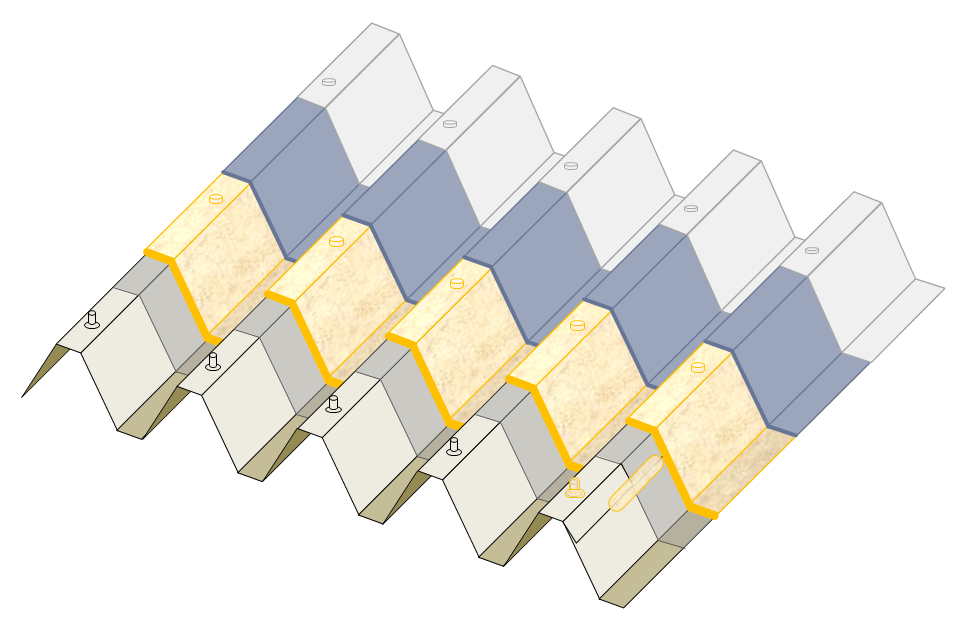
リ・ルーフシステム

（金属屋根下地）

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**



２

３

４

１

一般部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ | ０.１５㎏～ |
| ２ | ＳＧフォーム | １.０kg |
| ３ | エバーコートＳＰ－２００ | １.５㎏ |
| ４ | ＳＱトップ（高反射色） | ０.２㎏ |

外周部（外周から幅１００～２００ｍｍ程度の部位）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ | ０.１５㎏～ |
| ２ | エバーコートＳＰ－２００ | １.５㎏ |
| ３ | ＳＱトップ（高反射色） | ０.２㎏ |



けらば・軒先を密着

エバーコートSP-200

SGフォーム

金属屋根

図．外周部のイメージ

**使用材料一覧**

| 品名 | | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| プライマーＰＷ－Ｆ | | １２㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝１：１ | ２成分形エポキシ樹脂プライマー（溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　６㎏／缶 |
| ＳＧフォーム | | ４００㎏／セット | Ａ剤：Ｂ剤＋専用添加剤  ＝１：１  （容量比） | ２成分形硬質発泡ウレタン樹脂＋専用添加剤 |
| Ａ剤　２００㎏／ドラム  Ｂ剤　１８５㎏／ドラム |
| 専用添加剤 | | １５㎏／缶 |
| ＳＧフォーム（小分け） | | ３６㎏／セット | Ａ剤：Ｂ剤＋専用添加剤  ＝１：１  （容量比） | ２成分形硬質発泡ウレタン樹脂＋専用添加剤 |
| Ａ剤　１８㎏／缶  Ｂ剤　１６．６㎏／缶 |
| 専用添加剤 | | １．４㎏／缶 |
| エバーコートＳＰ－２００ | ３９０㎏／セット | Ａ剤：Ｂ剤＋トナー  ＝１：１  （容量比） | ２成分形超速硬化ウレタン防水材＋トナー |
| Ａ剤　２００㎏／ドラム  Ｂ剤　１７５㎏／ドラム |
| スプレートナー | １５㎏／缶 |
| エバーコートＳＰ－２００  （小分け） | ３５．４㎏／セット | Ａ剤：Ｂ剤＋トナー  ＝１：１  （容量比） | ２成分形超速硬化ウレタン防水材＋トナー |
| Ａ剤　１８㎏／缶  Ｂ剤　１６㎏／缶 |
| スプレートナー（小分け） | １．４㎏／缶 |
| ＳＱトップ（高反射色） | | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |

**施工の流れ**

一般部

|  |  |
| --- | --- |
| 金属下地 | |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  | |
| 吹付け養生 | |
|  |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ塗布 | |
|  |  |
| ＳＧフォーム吹付け | |
|  | |
| エバーコートＳＰ－２００吹付け | |
|  |  |
| ＳＱトップ（高反射色）塗布 | |

外周部（外周から幅１００～２００ｍｍ程度）

|  |  |
| --- | --- |
| 金属下地 | |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  | |
| 吹付け養生 | |
|  |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ塗布 | |
|  |  |
| エバーコートＳＰ－２００吹付け | |
|  |  |
| ＳＱトップ（高反射色）塗布 | |

**施工要領**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ塗布 |
| 下地処理確認・吹付け養生後、良く清掃し、主剤・硬化剤からなるプライマーＰＷ－Ｆを規定の配合で混合攪拌し、ローラー等の工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | テープ処理、シーリング処理（外周密着部のみ、必要に応じて） |
| けらば・軒先の段差、金属屋根継ぎ目等をテープやシーリング材で下地処理する。 |
| ３ | ＳＧフォーム吹付け |
| ＳＧフォームＢ剤へ専用添加剤を規定の量を混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を規定の液温になるまで加温する。  Ａ剤・Ｂ剤からなるＳＧフォームを専用吹付け機を用いて、１．０㎏／㎡を均一に吹付けを行う。  必要に応じて、隙間、段差部分には増し吹きを行う。  外周部には吹付けをしない。 |
| ４ | エバーコートＳＰ－２００吹付け |
| エバーコートＳＰ－２００Ｂ剤へスプレートナーを規定の量を混合撹拌し、  Ａ剤・Ｂ剤を規定の液温になるまで加温する。  Ａ剤・Ｂ剤からなるエバーコートＳＰ－２００を専用吹付け機を用いて、１．５㎏／㎡を均一に吹付けを行う。 |
| ５ | ＳＱトップ（高反射色）塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＳＱトップ（高反射色）を規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ６ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |